



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S

# The Y's Men's Club of Kanazawa

CHARTERED JULY 9, 1947

c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998

- 国際会長主題 「全ての世界に出て行こう」 “Go Ye into All The World”  
 アジア地域会長主題 「未来を始めよう、今すぐに」 “Start Future Now”  
 西日本区理事主題 「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう。」  
 “Attend club meetings with a clear motive to make the most of them.”  
 中部部長主題 「長所を活かして生き生きと」  
 金沢クラブ会長主題 「多くのワイズと出会い、多くのワイズと握手を交わそう」

2014 **3** 月間強調

E F ・ J W F

**今月の聖句 (担当 西信之君)**

**3月強調月間**

わたしたちは、義とされた者の希望が実現することを、“霊”により、信仰に基づいて切に待ち望んでいるのです。キリスト・イエスに結ばれていれば、割礼の有無は問題ではなく、愛の実現を伴う信仰こそ大切です。  
 ガラテヤの信徒への手紙 5章5節～6節

クラブやあなたのアニバーサリーの思い出・気持ちを献金にこめて、ワイズダム発展に協力しましょう。  
 長壽 和子ファンド事業主任  
 (岡山クラブ)

**3月例会 プログラム**

とき 2014年3月20日 (Thu.) 18:30～20:30  
 ところ 金沢ニューグランドホテル  
 会費 ¥3,000 (会員不要) ¥2,000 (メット)  
 司会 伊藤仁信君  
 開会・点鐘 幸正一誠会長  
 主 題 司 会 者  
 ワイズソング 一 同  
 今月の聖句 司 会 者  
 ハッピー・ハーステイ 幸正一誠会長  
 ゲスト紹介 山本達也君  
 食前の感謝 数澤輝夫君  
 スピーチ 竹谷栄一氏  
 “安全・品質向上への取り組み”  
 委員会報告 各 委 員  
 ニコニコタイム 清 水 淳 君  
 Y M C A の 歌 一 同  
 閉会・点鐘 幸正一誠会長

**2月 クラブ活動状況**

**第1例会** (2月20日 Thu.)  
 メ ン : 伊藤、数澤、澁谷、清水、山内、山本 (6名)  
 (6名)  
 )  
 メキップ : 幸正、西 (2名)  
 出席率 : 100 %  
 メネット : 伊藤、数澤、澁谷、山本 (4名)  
 ゲスト : 田中康典・紀子氏夫妻 (2名)  
**第2例会** (2月1日 Sat.)  
 メ ン : 伊藤、数澤、幸正、清水、山内 (5名)  
 メネット : 数澤 (1名)  
**ニコニコタイム** 8,500円  
 クラブファンド 累計 89,500円

会 長 幸正一誠 書 記 山内ミハル  
 副会長 澁谷洋太郎 会 計 伊藤仁信  
 前会長 数澤輝夫 ネット会長 数澤淑子

第一例会 : 毎月第三木曜日 18:30～20:30  
 金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311  
 第二例会 : 毎月1日 18:30～20:00  
 金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

## 《竹谷栄一氏 プロフィール》

中日本ハイウェイメンテナンス北陸（株）  
代表取締役社長

1987年 大阪大学大学院工学部卒業  
同年 道路公団入社

2005年 NEXCO 中日本金沢支社 支社長  
2009年 NEXCO 中日本企画本部 副本部長  
2011年 中日本ハイウェイメンテナンス北陸  
社長

1993～1995年 JICA エクスパート  
(インドネシア)

## 大雪の思い出

清水 淳

今冬は北陸では雪が少なかったものの全国各地から大雪のニュースが伝えられました。過去には38豪雪・56豪雪と呼ばれた大雪の年がありました。38豪雪の時は大阪に住んでいて、まだ物心ついていなかったのので記憶にありませんが、56豪雪の時は大阪YMCA予備校に通う浪人生でした。

(56豪雪:年末から日本海北部からオホーツク海に進んだ低気圧が発達して停滞し、強い冬型の気圧配置が続いた上に気温も全国的に平年より低く日照時間の短さもあり雪が解けず積もり続けるばかりの状態になってしまった。そのため山沿い（特に富山県内や岐阜県飛騨地方など）では積雪が100cmを超え（山間部では300cmを超えた）、着雪や強風による送電線の切断や鉄塔の倒壊が相次ぎ漁船の遭難被害も多発した。この冬の降雪量としては福井市で1963年（昭和38年）の596cmを超え、622cmを記録。1986年（昭和61年）と並んで歴代1位タイである。）

年末年始は実家で過ごしました。1月10日からの共通一次試験のために6日には大阪へ戻る予定でしたが、里心がついてしまい帰阪を1日延ばしました。それが失敗でした。7日朝大阪方面の特急は小松で運休、やむなく七尾まで帰りました。8日朝再び大阪へ向かったものの福井・敦賀間は不通でした。とりあえず福井まで行き、敦賀までタクシーで移動しました。福井駅前の道路脇には雪の壁があり積雪量の多さに驚きました。テレビや本でしか見たことのなかった雪国の風景が目の前にありました。途中の北陸自動車道も凍結のため徐行運転、時間はかかりましたが無事に敦賀まで到着、普通電車・新幹線を乗り継いで米原経由で夜に

は大阪にたどり着きました。無事に共通一次試験を受けることはできましたが、長旅の影響ではなく結果はそれなりでした。

旅をするときに心がけていることがあります。これは父の教えでもあります。父は旅行をすると必ず持ちきれないくらいのお土産（駅弁・お菓子）を買ってきてくれました。これは途中で電車が止まった時に食べ物の心配をしなくていいようにとということで、何もなかったら家でみんなで食べれば良いと言うのです。能登半島地震の時は和歌山にいました。富山に帰るために大阪駅に向かいましたが、弁当・お茶・雑誌を買込んで列車に乗り込みました。何時間かかっても大丈夫のように。「備えあれば憂いなし」です。大阪のおばちゃん（母のことですが）が常にバッグに飴ちゃんを持っているのも備えなのかもしれません。

## 【2014年2月例会報告】

2月のスピーカーは、山岳ガイドの田中康典氏にお願いしました。

スピーチの概略

私はFMラジオ放送局で毎月1回1時間の生放送『山、自然そして命』という番組のパーソナリティをつとめています。今日も先ほどその放送を終えてここに来たところです。71回目になります。1時間の中で、テーマを自分で選び、それに合わせて4曲の選曲をします。

私は以前書店に勤めていましたが、50歳の誕生日を迎えた時退職しました。娘2人がいまして、上は高校2年生、下は中学2年生でした。（筆者の感想—奥様の不安はいかばかりか・・・大変理解のある方の方です）山岳ガイドの資格をとりたくて、まったく無職になりました。ちょうど出版社、桐原書店が拾ってくれて、出版社の仕事しながら、高校を中心に回りな

がら13年になります。

世界には7大陸ありますが、そのすべての最高峰を登ってみようと、大学時代の友

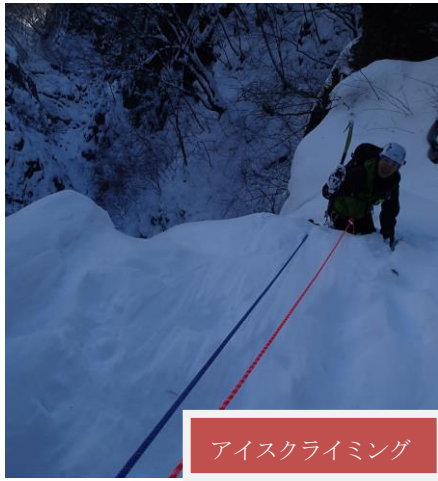


滝が凍って氷柱に

人と一緒に始めました。7年かけて、1年に一つずつというわけではありませんが、7つの山を全部まわりました。強運の持ち主で、どの山も1回で上ることができました。よく「一番大変だったのは？」と聞かれます。(スクリーンの写真を指して)これがエベレストです。私たちはチョモランマ、要するに「チベット側」から登りました。休暇を3ヶ月とりました。実際は75日くらいかかりました。5月18日に登りました。その年の12月に今度は南極へ行きました。

一番楽しかったのは南極で、南極は基本的には民間人は入れないのですが、1箇所だけは入れる。それがパトリオットヒルズ。ロシアの飛行機をチャーターして南極にはいりました。天候に恵まれ、2日後にパトリオットヒルズにつき、そこで軽飛行機に乗り換え、年間数えるほどしか行けないのですが、旅行の延長のような形で登れたのは幸運でした。

南極が楽しかった理由は日本を出て、ペルーのリマに大学の先輩がいたので、其処によって、ボリビアのラパス(標高4,000m以上)へとび、バスでボリビアからチチカカ湖へ、そこから浮島(葦で組んだ島)へ。クスコからマチュピチュへ、いろいろ観光ができ、楽しかった。



アイスクライミング

一番大変だったのは北米のマッキンレー、今はデナリという。登れるか登れないかわからず、一番むずかしかったが、シェルパなど頼むことはできず、自分たちの力だけで登らなければならなかったのです。氷河の上を歩くので、エベレストに登る以上の高低ありたいへんでした。危険な目にもあいた。氷河にはクレパスがありますが、雪でクレパスが隠れ、私と繋いでいた若い者が、私の後をその通り来ず、隠れていたクレパスに落ち、私もひきずられて、落ちそうになり、必死で引っ張り上げました。たいへん危険でした。

たくさん休暇をもらい、2009年はエベレストと南極へ行ったので、1年の半分は休み、さすが有給にはならず、欠勤になりました。

ところで、今日、話したかったのは、この本について。

平岡養一持っていた木琴について書かれたもので、著者はマリimba奏者の通崎睦美。この木琴は中南米のホンジュラスでとれた樹齢1,000年のローズウッド。現代は伐ることは許されず、同じものをつくることはできません。平岡養一は1907年神戸生まれ。22歳で渡



米、木琴は独学でアメリカBCNのオーディションを受け毎朝放送されていました。10年9か月毎日毎朝かよってラジオで放送されていたが、ある朝突然終わった。その理由は真珠湾攻

撃が始まって、敵国人となったからで、日系アメリカ人の夫人と共に帰国。帰国後国内で演奏活動中、当時10歳だったこの著者通崎睦美と出会う。後日平岡陽一の木琴でしか弾けない曲があり、その時今のOEK(アンサンブル金沢)の井上道義から連絡があり、平岡陽一の娘さんが持っていた木琴を借りて東京で公演(2005年2月13日)28年ぶりに木琴にふれ、娘さんからゆずってもらったという。今では木琴の時代は終わったと思われる。しかし、彼女はこの木琴で、年に何回か演奏会をやっている。一方平岡は55歳で再びアメリカへ渡り、1981年73歳で亡くなった。

私たちは次の世代に引き継いでいかなければならないものがあると思う。通崎さんは1,000年の楽器を次の世代にとっている。私たちは、次の世代に引き継いでいかなければならないなにかを持っているのではないか。先日75歳の人から、年を取ったので、持っている2,000冊の山岳の本をもらってもらえないかと言われ、貴重な本なので、自宅の一部を改装して、図書館のようにして、若い人たちに読んでもらえたらいいなあと思っている。



2月例会で 田中氏ご夫妻を囲んで

## ~~~~~ お知らせ ~~~~~

### ☆滋賀蒲生野クラブとの合同例会について

今年は滋賀蒲生野クラブを訪問します。

月日：6月7日（土）～8日（日）

信長祭りを見学します。詳細は5月号でお知らせしますから、予定に入れておいてください。

### ☆各種負担金の送付状況

下記のように、西日本区へ送金しました。

BF	1,400円×8名	11,200円
TOF	1,200円×8名	9,600円
Yサ	2,000円×8名	16,000円
CS	1,500円×8名	12,000円
合計		48,800円

### ☆YES 献金について

今期より西日本区事業目標にYES (Y's Extension Support) 献金に加わり、1人当たり180円の目標額が明示されました。このYES 献金は、世界中の新たな地に新クラブを設立するための支援に使用されます。当クラブからも

180円×8名=1,440円

を送金することを決定しました。

### ☆お年玉年賀はがきについて

お年玉年賀はがきの4等当選切手シートをお出しください。ファン্ডを増やし、活動を活発にしましょう。当選番号は 下2けた **72 74**

### ☆第17回西日本区大会

日時：2014年6月14日(土)・15日(日)

場所：シンフォニアいわくに

ホスト：西中国部

大会参加希望の方は、一括して申し込みますので、担当の澁谷君まで申し出てください。

## ~~~~~ YMCA のお知らせ ~~~~~

### ☆早天祈祷会

日時：2014年4月1日（土）6：00～

場所：金沢YMCA集会室

Happy Birthday

数澤 淑子さん 3月4日

### 4月の担当

ブリテン執筆：西 信之君  
山内ミハルさん  
聖句担当：山本 達也君  
卓話担当：伊藤 仁信君

## ~~~~~ ネット報 ~~~~~

### この季節に、思うこと

今年の2月第2第3日曜日は、関東で、かなりの雪が、降りました。私の両親も東京にいますが、特に母は足が悪いので、この1週間は買い物どころか玄関先にも出られなかったと言っていました。逆に金沢は雪が少なかったので、除雪をあまりしなくてよかったため、本当に助かりました。

年を重ねていくと、年ごとに除雪の事を思うと気が重くなっていきます。15年前、腰まで積もった雪を、主人と二人でスコップだけで、がんがん除雪していた



事は、今ではもう夢のようです。5年前に、除雪機を買ってからは、10センチ積もっただけでも、主人は機械に頼っています。そして除雪機を動かすのも、体力とコツがいると言っています。雪を飛ばす方向を、きちんとしないと、お隣からクレームがつくからです。

また、除雪機の置き場所が問題です、ガレージの自家用車1台分のスペースをとっています。ガソリンを満タンにして1時間半の除雪では2回分です。春になるとタンクからガソリンを抜く作業が待っています。私は重くて動かしたことがありません。3月に雪が降らないことを祈ります。除雪で足や腰を痛めないようにしましょう。

山本典子 記

### 【4月の例会予定】

3、4月は他クラブとの交流等予定が未定でしたから、メネット会としては予定を入れてありませんでした。そこで、「久しぶりに食事会でもしましょうか」ということになっています。日時、場所など決まりましたらお知らせします。